

オプション検査料金表(2026年度)

	検査項目	料金(税込)
1	胃がんリスク検査(ピロリ抗体・ペプシノゲン検査含む)	3,666円
2	ヘリコバクター・ピロリ抗体検査	838円
3	血中ペプシノゲン検査	3,353円
4	乳がん検査(視触診・マンモグラフィ2方向) ★	6,600円
5	乳房超音波検査(視触診・乳房超音波)	4,191円
6	乳がん検査セット(マンモグラフィ2方向・乳房超音波・視触診) 《価格改定》	9,900円
7	卵巣検診・子宮がん検診(卵巣腫瘍マーカー検査含む)	10,736円
8	子宮がん検診 ★	8,096円
9	HPV(ヒトパピローマウイルス)検査 子宮がん検診とあわせて行います。単独では実施できません。	5,028円
10	前立腺がん腫瘍マーカー(PSA)検査 ★	2,200円
11	頭部MRI検査(脳血管疾患・脳腫瘍・脳萎縮・動脈硬化等)	12,056円
12	大腸内視鏡検査(腹部CT検査含む) 人間ドック・健康診断と別日程で実施	17,600円
13	胸部(肺)低線量CT検査 《価格改定》	8,800円
14	内臓脂肪測定(CT計測法)	2,750円
15	歯科口腔疾患検診(歯周病・口腔がん等) ☆	3,300円
16	喀痰細胞診(蓄痰法)(肺がん等)	3,300円
17	頸動脈超音波検査(壁肥厚・狭窄・動脈硬化・脳血管疾患リスク等)	3,300円
18	空腹時インスリン検査(糖尿病・膵臓関連検査)	2,446円
19	甲状腺検査(視触診・超音波・ホルモン検査)	9,405円
20	骨密度検査(DIP法)(骨粗鬆症検査)	1,650円
21	HIV抗体検査(エイズ検査)	3,080円
22	HbA1c検査(糖尿病検査)	571円
23	腹部超音波検査(肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・腹部大動脈等)	5,500円
24	HBs抗原(B型肝炎)検査CLIA法 ★	1,100円
25	HCV抗体(C型肝炎)検査CLIA法 ★	2,464円
26	血圧脈波検査(CAVI・ABI測定)(動脈硬化・血管機能等)	1,870円
27	尿中アルブミン検査	1,100円
28	貧血検査(血清鉄・総鉄結合能・フェリチン)	1,100円
29	心不全マーカー検査(NT-proBNP) 《新規》	2,750円
30	腫瘍マーカー検査(CEA:癌胎児性抗原) 《新規》	2,420円
31	フォーネスビジュアス検査※(血中タンパク質測定による疾病リスク予測検査) 《新規》	59,532円

★市町村の補助対象者の方は料金が異なります。

☆歯科口腔疾患検診は、企業へ後日請求することができません。受診者様に当日お支払いをお願いしております。

◆人間ドック・健康診断実施日に事前検査(CT検査)を実施し、後日内視鏡検査を実施いたします。事前検査実施後に内視鏡検査を中止される場合は、事前検査料として12,078円(税込)をお支払いいただきますことをご了承ください。

《オプション検査ご希望の方は恐れ入りますが、受診予定日1週間前までにFAXにてご予約ください。(FAXがない場合電話も可) 予約の状況によってはご希望に添えない場合もございます。》No.7~9の項目については婦人科診察日限定で実施しますので ご了承ください。2026年度婦人科診察日 月・水・土(祝日除く)

※31の検査をご希望の場合は、事前に確認事項・説明事項がありますので担当者にご相談ください。

■ 問い合わせ、ご連絡先

松江記念病院 健康支援センター

〒690-0015 島根県松江市上乃木3丁目4番1号

電話番号：0852-27-8382 FAX番号：0852-29-0163

連絡時間 月曜～土曜(日祝を除く) 9:00～17:00まで

20251201

2026年度オプション検査のご案内

当院では人間ドック・健康診断をお受けになる方に、オプション検査として、がんの早期発見につながる検査、また動脈硬化進行防止に役立つ検査等を準備しています。ぜひご利用くださいますようお願い申し上げます。検査によっては当日の時間調整、また後日の予約調整が必要となる場合があります。なお、当院で健診受診歴のある方につきましては、受診の際に医師・保健師からおすすめの検査をご提案することがあります。オプション検査の実施につきまして事前に保健師、人間ドックアドバイザー等がご相談に応じます。ご遠慮なくご連絡ください。

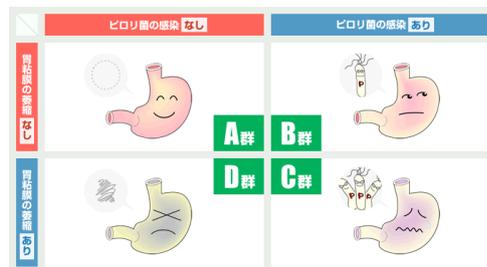
料金（税込）

胃がんリスク検査（胃がんリスク層別化分類・ヘリコバクターピロリ・ペプシノゲン検査含む）

2種類の血液検査を組み合わせることで、胃がん発生のリスクをふまえた“胃の健康度”をチェックします。ヘリコバクター・ピロリ抗体検査にて感染の可能性、さらにペプシノゲン検査により胃粘膜の萎縮（老化）の程度をチェックし、検査結果の組み合わせにより、あなたの胃をA B C Dの4つのタイプに区別して判定します。（ピロリ除菌治療後の方はE群）胃部検査歴のない方、胃透視（バリウム）検査のみで胃カメラを受けたことのない方にはぜひおすすめしたい検査です。

★ピロリ検査、ペプシノゲン検査単独実施よりも価格、判定ともにおすすめの検査です（胃切除後、腎不全、ヘリコバクター・ピロリ除菌治療中、胃食道疾患内服治療中の方では正しい結果が得られない場合がありますので医師にご相談ください。なおヘリコバクターピロリ除菌治療歴のある方についてはA～D群ではなくE群として対応し結果を報告します）

3,666円



ヘリコバクター・ピロリ抗体検査（血液検査）

ヘリコバクター・ピロリ菌の感染により血液中に産生される抗体を測定します。ヘリコバクター・ピロリ菌感染と関連がある疾患としては萎縮性胃炎、胃十二指腸潰瘍、胃リンパ腫、胃がんなどがあげられます。抗体が陽性の場合には内視鏡検査で胃粘膜の萎縮、胃病変の有無を確認します。さらにヘリコバクター・ピロリ感染が現在あるかどうかを尿素呼吸試験等で確認し、陽性の場合には胃がんリスク低減のための除菌治療をおすすめしています。

838円

血中ペプシノゲン検査（血液検査）

血液中のペプシノゲンを測定することにより胃粘膜の萎縮の状態を診断します。胃粘膜に萎縮性変化の強い場合は胃がんの発生率が高いとされています。ペプシノゲン検査で異常を認める場合には内視鏡検査でのチェックをすすめます。ヘリコバクター・ピロリ検査を受けたことのない方はあわせてヘリコバクター・ピロリ検査を受けましょう。（両者が含まれている胃がんリスク検査をすすめます）

3,353円

大腸内視鏡検査および腹部CT検査

肛門から内視鏡を入れて大腸の病変の有無を調べる検査です。便潜血反応検査のみでは大腸がん（とくに早期がんや右側結腸がん）の発見が困難であることもあり、便通異常のある方や貧血のある方、食事習慣が高脂肪食・低繊維食の方、40歳以上の方、親族（3親等以内）で大腸がんにかかれた方がある場合にはおすすめしたい検査です。当院では内視鏡検査に先立ち腹部CT検査により腹腔内に腫瘍、動脈瘤などがいないかどうかを確認します。（内視鏡検査については健診日と別日程で予約をいたしますのであらかじめご相談ください）

17,600円
（腹部CT検査を含む）

前立腺がん腫瘍マーカー（PSA）検査（血液検査）

前立腺がんは50歳以上の年代の男性に多いがんであり、早期に発見することができれば適切な治療により根治も可能ながんとされています。初期には自覚症状はありませんが、PSA検査では前立腺がんの約80%が異常値を示すとされています。50歳以上の方、血縁に前立腺がんの方がいる場合、また人間ドックでは基礎値の確認として40歳以上の方におすすめしています。

2,200円



腫瘍マーカー検査（CEA:癌胎児性抗原）《2026年新規採用》

CEA値は呼吸器、消化器系の悪性疾患で上昇することがあり腫瘍マーカーとして知られています。高度の上昇がある場合は大腸、膵臓・胆道、肺、胃、甲状腺、卵巣等の精査をすすめます。喫煙、肺疾患、糖尿病等良性的疾患で上昇することもあります。（人間ドックのコースにはこの検査が含まれています）

2,420円

胸部（肺）CT検査（低線量CT検査）

2025年3月CT新機種導入

料金（税込）

通常のエックス線検査では発見が困難な肺がんや、肺気腫などの呼吸器疾患の診断に役立つ検査です。喫煙歴および喫煙習慣のある方、同居のご家族に喫煙習慣がある方にはおすすめしたい検査です。

とくに50歳以上で喫煙指数（本数×年数）が600以上の方（肺がん高リスクの方）に対して、低線量CT検査（通常のCTよりも被曝を少なく設定したCT検査）の有用性が示されています。当院ではCT検診学会のガイドラインにそって線量を設定し実施しています。（CT新機種導入により、さらに短時間で撮影が可能となりました）

★皆様のご要望におこたえし2026年度より価格を改定しました。

8,800 円【価格改定】



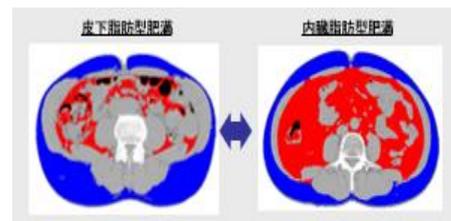
CT計測法による内臓脂肪測定

2025年3月CT新機種導入によりバージョンアップしました

CT検査をおこなうことで内臓脂肪の面積を測定します。（皮下脂肪面積やウエスト周囲径も計測できます）内臓脂肪面積100cm²以上を内臓脂肪型肥満と診断します。

内臓脂肪型肥満は高血圧・脂質異常症・糖尿病、その他脂肪肝、腎障害、睡眠時無呼吸症候群、腰、膝疾患を引き起こす原因となり、早期に予防・対策を行うために内臓脂肪の測定はとても重要です。撮影画像を内臓脂肪と皮下脂肪をわかりやすく色分けし、結果とコメントをつけてレポートにしてお渡しいたします。体重では肥満と判定されない方でも内臓脂肪が蓄積していることもあり参考となる検査です。バージョンアップにより骨格筋の面積も表示できるようになりました。

2,750円



喀痰細胞診（蓄痰法）

喀痰を採取し、顕微鏡にて細胞の診断をおこないます。肺がんを発見するための方法のひとつです。喫煙と関連し太い気管支に出来る肺がんは通常の胸部エックス線等画像検査ではわかりにくく初期には症状はありません。喫煙歴のある方、とくに50歳以上で喫煙指数（本数×年数）600以上の方におすすめする検査です。

3,300円



頭部MRI検査（オープン型装置）

MRI検査では、強力な磁場を利用して、体内の様子を画像化します。当院では狭い空間が苦手な方にも優しいオープン型の0.2テスラのMRI装置を使用し、脳血管障害、脳腫瘍などの器質的な病変の有無についてのスクリーニング検査をおこなっています。無症候性脳梗塞、動脈硬化による虚血性変化が確認された場合には指導を受けていただくことで脳梗塞の予防に役立つ検査です。病的な脳萎縮等認知症と関連する所見がみられた場合等は神経内科等専門医をご紹介します。検査時間は30分程度です。心臓ペースメーカー、体内金属を有する方等検査ができない場合もありますので事前に問診をおこない確認いたします。

12,056円



頸動脈超音波検査（壁肥厚・狭窄・動脈硬化・脳血管疾患リスク等）

頸動脈を超音波で観察することにより、血管の狭窄、プラークの有無等、動脈硬化の進行の程度をみます。頸動脈の動脈硬化は高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙などの危険因子の影響を受けて進行します。動脈硬化の進行の結果おこる心筋梗塞や脳梗塞の予防に役立つ検査です。高血圧、脂質異常症、糖尿病等治療中の方、該当項目に異常のある方にはぜひおすすめしたい検査です。

3,300円

血圧脈波検査（CAVI・ABI測定）（動脈硬化・血管機能等）

血管の弾力性が失われ、固くなったり血管壁にコレステロールなどがたまり、内径が狭くなって血流の流れが悪くなった状態を動脈硬化といいます。心臓から足首までの動脈の硬さの程度（CAVI）と足関節上腕血圧比で足の動脈のつまりの程度（ABI）を表す指標を用いて評価します。血管年齢や動脈硬化の程度、足の動脈のつまりの程度を確認します。

ベッドに横になって血圧を測るのと同じ要領で短時間で検査ができます。定期的なチェックをおすすめしたい検査です。

1,870円



HbA1c 検査（糖尿病検査）

HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）とは、血液内にあるタンパク質の一種であるヘモグロビンに、どれだけブドウ糖が結合しているかを示した数値です。HbA1cを測定することによって、ヘモグロビンの半減期が120日前後であることから、最近約1～2か月間の血糖コントロール状態がわかります。血縁に糖尿病の方がいる方や血糖値が高めの方にすすめたい検査です。（人間ドックのコースにはこの検査が含まれています）

571円

空腹時インスリン検査（糖尿病・膵臓関連検査）

インスリンは膵臓で産生され、体内で唯一の血糖を下げる働きをするホルモンです。空腹時のインスリン濃度を測定することで、膵臓のインスリン分泌能および末梢組織におけるインスリンの感受性（抵抗性）をみます。高値の場合はインスリン抵抗性のある糖尿病、インスリン産生腫瘍等、一方低値の場合はインスリン分泌低下のある糖尿病、膵がん、膵炎等が疑われます。

2,446円

空腹時血糖とあわせてHOMA-R値とHOMA-β値を算出しインスリンの抵抗性（インスリンの効きにくさ）およびインスリンの分泌（インスリンの出かた）について判定します。空腹時血糖、インスリン値々々では異常がない場合でも、この値の異常が疑われる場合は今後の糖尿病予防に役立てることが出来ます。この検査をご希望の場合は、血糖、HbA1c検査をあわせて実施することをおすすめしています。

**尿アルブミン検査（腎臓・動脈硬化・糖尿病合併症検査）《2024年採用》**

通常の尿検査では判断できない尿中の微量の蛋白を検出します。尿アルブミンが30を超える場合は腎臓機能の低下が疑われ、糖尿病の合併症の確認検査としても有用です。また動脈硬化の指標にもなるとされています。

1,100円

貧血検査【血清鉄・総鉄結合能・フェリチン】鉄欠乏性貧血関連検査《2024年採用》

貧血の原因となる鉄欠乏性貧血の診断のための詳細な検査です。これらの数値を総合的に判断し評価をおこないます。過去に貧血を指摘されたことのある方はぜひ確認をおすすめします。またフェリチンは悪性疾患等で高値となることもあります。

1,100円

心不全マーカー検査（NT-proBNP検査）《2026年新規採用》

心臓に負担がかかると血液中に増えるときとされているホルモンを通常の血液検査で測定します。心臓から分泌されるホルモンの一種であるBNP（脳性ナトリウム利尿ペプチド）には血管を広げ尿を出す作用があります。NT-proBNPはBNPと関連した数値で、健康診断でも心不全マーカーとしていわゆる〈かくれ心不全〉をとらえる検査として使用されるようになりました。基準値を超えた場合は循環器科での精査をすすめます。高齢の方、腎機能低下のある方では高値になりやすく、脱水や利尿剤の影響で変動することもあるため、医師が総合的に判定します。

2,750円

腹部超音波検査（肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・腹部大動脈等）

人体には無害な超音波を、腹部の臓器（肝臓、胆のう、脾臓、膵臓、腎臓など）にあてて、形態の異常や、がんなどの病変の有無を調べる検査です。脂肪肝、胆のうポリープ、各臓器の結石、のう胞、腫瘍などをチェックします。肝がん、胆のうがん、膵がんなどの早期発見に役立ちます。また腹部大動脈瘤の有無、大動脈の動脈硬化についてもチェックします。（人間ドックのコースにはこの検査が含まれています）

5,500円

**子宮頸がん検診・卵巣検診**

子宮頸部から細胞を採取し、子宮頸がんの検診をおこないます。また、婦人科医の診察（経膈超音波検査など）、腫瘍マーカー（CA125）検査にて、子宮筋腫や卵巣腫瘍の有無などについてもチェックします。

子宮頸がん検査
8,096円卵巣検査・子宮頸がん検査（卵巣腫瘍マーカー含む）
10,736円**HPV（ヒトパピローマウイルス）検査**

子宮頸部の細胞を採取し、子宮頸がんの原因となるHPVに感染しているかどうかを調べる検査です。HPV検査はがんの原因となるウイルスの検査です。HPV検査は特別な追加検査は必要なく、通常の子宮がん検診と同様に行えます。従来からの検査方法（細胞診）にこのHPV検査を併用することで前がん病変をより確実に発見することが可能になります。

5,028円

乳がん検診（マンモグラフィ検査）

国の推奨する乳がん検診として有用性が示されているマンモグラフィ検査を行っています。ご希望に応じて医師による視触診を併用します。画像についてはマンモグラフィ読影認定医が二重読影をおこない総合的に判定します。必要に応じて検査当日に当院で可能な精密検査を行うこともあります。マンモグラフィはご要望に応じて女性技師が撮影いたしますので事前にご相談ください。検査時の圧迫感の少ない最新の装置を導入しています。

市町村、生活習慣病予防健診の補助を利用しより安価な価格での検査も可能ですのでご相談ください。

★2026年度よりマンモグラフィ検査と乳房超音波検査を併用される方にはセット価格でのオプションコースを準備しました（乳がん検査セット9,900円）

視触診・マンモグラフィ（2方向）
6,600円



乳房超音波検査

現在普及しているマンモグラフィでは判定・撮影しにくい、高濃度乳房の方、若年者や授乳中の方の乳房などに行うことが多い検査です。女性技師が検査いたします。マンモグラフィと併用することでがん発見に有用と考えられる検査です。

視触診・乳房超音波
4,191円

H I V抗体検査（エイズ検査）（血液検査）

いわゆるエイズ（後天性免疫不全症候群）の原因となるHIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染しているかどうかを調べる検査です。ただしHIV感染後6～8週で抗体が陽性になりますので、感染初期にはこの検査で感染の有無を判定することはできません。なお、HIV感染後、数ヶ月から数年以上潜伏期間があり、この間はエイズによる症状は現れません。感染の可能性がある場合は医師にご相談の上、検査を受けていただくことをおすすめします。

3,080円



甲状腺検査（視触診・超音波・ホルモン検査）

甲状腺で産生される甲状腺ホルモンと、脳下垂体で産生される甲状腺刺激ホルモンを測定し、甲状腺の機能をチェックします。甲状腺ホルモンの過不足の状態があると、いろいろな症状が出現しますが、甲状腺の病気がと気づかずに放置されていることもあります。とくに女性では甲状腺の病気の割合は高いとされています。また、超音波検査は、甲状腺の腫瘍、腫大などの異常を早期に発見する上で有用な検査です。

視触診、超音波、血液検査
9,405円

骨密度検査 D I P法（中手骨X線撮影）

骨粗鬆症の発症と骨折を予防するための検査です。骨粗鬆症は、加齢、閉経、生活習慣（カルシウム不足、ビタミンD不足、喫煙、運動不足など）により発症の危険は高くなります。血縁（親）に大腿骨骨折の方がいる場合は強くすすめられる検査です。また40歳以上の女性には一度確認をおすすめしています。この検査ではエックス線検査により骨密度を測定し、骨量減少の有無をチェックします。骨量減少が疑われる場合は、さらに詳しい検査での診断をおすすめします。骨量数値、リスクに応じて骨粗鬆症予防に活かしていただきたい検査です。

1,650円



歯科口腔疾患検診

歯科口腔外科医師にて、口腔全体の検診（歯の検診・歯周病検診を含む）をおこないます。歯周病は糖尿病などの生活習慣病との関連が大きいとされています。また誤嚥性肺炎も口腔状態が影響を与えます。口腔がんは、がん全体の約2%を占め、他のがんと異なり、視診と触診で診断が可能です。かかりつけ歯科がない方は、ぜひ健診の機会を利用してチェックを受けましょう。（結果については受診当日歯科口腔外科にてお渡しいたします）

3,300円



フォーネスビジュアル検査（血液検査）《2026年新規採用》

少量の血液を採取することで約7,000種類の血中タンパク質を解析し、疾病リスクと現在の体の状態を可視化する検査です。認知症、心筋梗塞・脳卒中、肺がん、前立腺がん発症リスク等を確認します。年齢、現在の疾患等により対象外となる項目もあります。事前に医療職による確認、検査利用に関する同意をいただいた上で実施いたします。専用の検査結果報告書での通知をおこないます。

59,532円

いくつかのオプション検査項目が含まれている人間ドックコースもあります。

オプション検査結果は人間ドック・健康診断結果とあわせて書面で報告いたします。

（ご希望により医師による結果説明もおこないますのでご相談ください）

オプション検査料金表(2025年度)

	検 査 項 目	料 金 (税 込)
1	胃がんリスク検査(ピロリ抗体・ペプシノゲン検査含む)	3,666円
2	ヘリコバクター・ピロリ抗体検査	838円
3	血中ペプシノゲン検査	3,353円
4	乳がん検査(視触診・マンモグラフィー2方向) ★	6,600円
5	乳房超音波検査(視触診・乳房超音波)	4,191円
6	卵巣検診・子宮がん検診(卵巣腫瘍マーカー検査含む)	10,736円
7	子宮がん検診 ★	8,096円
8	HPV(ヒトパピローマウイルス)検査 子宮がん検診とあわせて行います。単独では実施できません。 ★	5,028円
9	前立腺がん腫瘍マーカー(PSA)検査 ★	2,200円
10	頭部MRI検査(脳血管疾患・脳腫瘍・脳萎縮・動脈硬化等)	12,056円
11	大腸内視鏡検査(腹部CT検査含む) 人間ドック・健康診断と別日程で実施 ◆	17,600円
12	胸部(肺)CT検査	11,880円
13	内臓脂肪測定(CT計測法)	2,750円
14	歯科口腔疾患検診(歯周病・口腔がん等) ☆	3,300円
15	喀痰細胞診(蓄痰法)(肺がん等)	3,300円
16	頸動脈超音波検査(壁肥厚・狭窄・動脈硬化・脳血管疾患リスク等)	3,300円
17	空腹時インスリン検査(糖尿病・膵臓関連検査)	2,446円
18	甲状腺検査(視触診・超音波・ホルモン検査)	9,405円
19	骨密度検査(DIP法)(骨粗鬆症検査)	1,650円
20	HIV抗体検査(エイズ検査)	3,080円
21	HbA1c検査(糖尿病検査)	571円
22	腹部超音波検査(肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・腹部大動脈等)	5,500円
23	HBs抗原(B型肝炎)検査CLIA法 ★	1,100円
24	HCV抗体(C型肝炎)検査CLIA法 ★	2,464円
25	血圧脈波検査(CAVI・ABI測定)(動脈硬化・血管機能等)	1,870円
26	尿中アルブミン検査	1,100円
27	貧血検査(血清鉄・総鉄結合能・フェリチン)	1,100円

★市町村の補助対象者の方は料金が異なります。

☆歯科口腔疾患検診は、企業へ後日請求することができません。受診者様に当日お支払いいただきます。

◆人間ドック・健康診断実施日に事前調査(CT検査等)を実施し、後日内視鏡検査を実施いたします。事前検査実施後に内視鏡検査を中止される場合は、事前検査料として12,078円(税込)をお支払いいただきますことをご了承ください。

●ご希望の方は恐れ入りますが、受診予定日1週間前までにFAXにてご予約ください。FAXがない場合はお電話にて承ります。

●予約状況によってはご希望に添えない場合もございます。No.6～8の検査項目については婦人科診察日限定で実施しますのでご了承ください。

☆2025年度婦人科診察日 月・水・土 (祝日除く)

■ 問い合わせ、ご連絡先

松江記念病院 健康支援センター

〒690-0015

島根県松江市上乃木3丁目4番1号

電話番号：0852-27-8382

FAX番号：0852-29-0163

連絡時間 月曜～土曜(日祝を除く) 9:00～17:00まで